

令和8年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	1・2・3年	学習グループ	陶芸班	教科等名	作業学習(陶芸班)	
年間授業時数		1年326.8時間 2年372.5時間 2年399.2時間	使用教室	陶芸室			使用教科書	なし	
曜日・校時 担当教員		月曜日	2～6校時	MT	山下恵理子	ST	永井正次 阿部恵津子 井野口明香 後野 百香 熊坂 哲兵		
		金曜日	2～4校時	MT	山下恵理子	ST	永井正次 阿部恵津子 井野口明香 後野 百香 熊坂 哲兵		
ねらい	(1)	・物を作る喜びや、製品の有用性を知る。							
	(2)	・見通しをもち、意欲的に取り組む。							
	(3)	・挨拶、返事、報告、相談等のコミュニケーション力を高め、協調性や働く態度を学ぶ。							
学期	単元名	月	時数	主な学習	ねらい	手だて			
1 学期	陶芸班の活動を知ろう	4	1年21.7時間 2年21.7時間 3年21.7時間	・作業班の年間計画、概要説明 ・安全な作業と道具類の取り扱い方 ・各作業工程について ・自分に合った作業工程 ・製品の使い心地の体験	・陶芸班の活動に見通しをもつ。 ・安全に作業を行う上で大切なルールや道具類の扱い方などを知る。 ・製作手順を意識し、正しく道具を使用する。 ・製作方法でのグループ分けに向けて、適性を知る。 ・よい器、悪い器に違いを体感して、製品の品質向上につなげる。	・実演や製品等を用いて、視覚的に分かりやすく説明する。 ・制作の様子の記録を取り、班分けに生かす。			
		5	1年22.5時間 2年22.5時間 3年22.5時間						
	製作工程を覚えよう	6	1年40.7時間 2年77.7時間 3年98.7時間	・たたら作り、泥漿鑄込み、機械ろくろ ・作業工程 ・ルール、手順 ・1学期のまとめ・片付け作業等	・粘土の扱いや道具の準備などの基本的な技術を習得する。 ・繰り返し製作し、作業に慣れる。 ・正しく道具を扱う。 ・決められた製作手順を守る。 ・1学期に頑張ったことをお互いに評価し合い、2学期への意欲を高める。	・見本や手順書を用いて、決められた段階を踏みながら製作するよう促す。 ・グループ内での動線を整理し、室内の道具を使いやすく配置する。 ・同じ工程を繰り返し、決められた段階を覚えられるように課題設定をする。 ・指示する内容を整理してシンプルにし、理解しやすくなるよう配慮する。			
		7	1年18.5時間 2年18.5時間 3年18.5時間						
	2 学期	販売製品を作ろう	9	1年26.7時間 2年26.7時間 3年26.4時間	・製品の完成度の向上 ・文化祭、喫茶スペース用販売製品製作 ・2学期の作業の説明 ・個人目標決定 ・校内実習	・一つ一つの工程を確実にを行い、製品の完成度を上げる。 ・販売製品になることを意識して、丁寧さを意識する。 ・販売する製品の完成度に対して責任をもつ。 ・失敗を減らし、販売数を確保する。 ・班の活動に見通しをもつ。 ・2学期の自分の目標を考える。	・段階ごとに教員がチェックし、一つ一つの工程を丁寧に製作するよう促す。 ・指示する内容を整理してシンプルにし、理解しやすくなるよう配慮する。 ・頑張ったことをみんなで確認し評価して意欲を高める。		
			10	1年21.5時間 2年21.2時間 3年86.5時間					
11			1年52.5時間 2年84.5時間 3年31.5時間						
	文化祭の準備をしよう	12	1年46.5時間 2年23.5時間 3年23.5時間	・お店作り ・文化祭、喫茶スペース用販売製品の制作 ・2学期のまとめ、片付け作業等	・分担して販売に必要な掲示物を作る。 ・失敗を減らし、販売数を確保する。	・何が販売に必要な掲示物が考えるよう促す。 ・頑張ったことをみんなで確認し評価して意欲を高める。			
3 学期	販売の練習をしよう	1	1年18.2時間 2年18.2時間 3年18.2時間	・接客の仕方	・相手に聞き取りやすい声で話す。 ・身だしなみを整える。 ・製品の金額を覚える。	・教員が手本を示し、視覚的に分かりやすく説明する。 ・店員役と客役に分かれ、模擬販売を行うことで、販売の流れに見通しをもてるようにする。			
	新製品を考えよう	2	1年34.5時間 2年34.5時間 3年31.2時間	・新製品試作 ・製品の付き心地の体験 ・片付け、1年間のまとめ。	・新製品を考え試作品を作る。 ・1年間に頑張ったことをお互いに評価し合い、次年度への意欲を高める。	・新たな補助具等を整える。 ・陶芸室の片付けをし、動きやすい動線について再検討する。 ・日誌や作業写真などを使用し、振り返りをしやすくする。			
	新製品を考えよう	3	1年23.5時間 2年23.5時間 3年20.5時間	・新製品試作 ・製品の付き心地の体験 ・片付け、1年間のまとめ。	・新製品を考え試作品を作る。 ・1年間に頑張ったことをお互いに評価し合い、次年度への意欲を高める。	・新たな補助具等を整える。 ・陶芸室の片付けをし、動きやすい動線について再検討する。 ・日誌や作業写真などを使用し、振り返りをしやすくする。			
通年	学年作業 校内実習	通年		・教室整備、清掃作業等 ・軽作業等	・協力して清掃作業や教室整備を行う。 ・マナーやルールを理解して作業する。	・手本を示したり、手順を一定にして分かりやすく作業を進める。 ・視覚教材を用意する。			